

令和7年度

森林水文学・砂防学実習 実施要項

期間 令和7年7月28日（月）～8月1日（金）

場所 筑波大学構内（筑波実験林）および筑波大学井川演習林（静岡県静岡市葵区井川地区）

単位 1.0単位

担当 山川 陽祐, 奈佐原 顕郎, 内田 太郎, 大澤 光（非常勤講師）

主な実習内容

森林流域での水・土砂流出の調査法を習得する。実際に計測されたデータを題材として、森林の水環境や、山地での土砂移動プロセスを理解し、流域環境のあり方や管理の課題について考察する。

日程

- 7月28日（月） 8時半 筑波実験林集合
土層構造調査（午後に静岡市街へ移動，宿泊）
- 7月29日（火） 8時 静岡市街を出発し井川地区へ移動
井川演習林周辺にて地形・地質踏査
（宿泊：静岡市・南アルプスユネスコエコパーク井川自然の家）
- 7月30日（水） 8時半 井川自然の家を出発
井川演習林周辺にて水文調査
（宿泊：静岡市・南アルプスユネスコエコパーク井川自然の家）
- 7月31日（木） 8時半 井川自然の家を出発
安倍川流域を見学
筑波キャンパスへ借上げバスで移動 19時半 解散
- 8月1日（金） 9時半 筑波実験林 集合
土層調査，全体のまとめ 16時 解散

服装 汚れてもよい服装（長袖・長ズボン），山歩きに適した靴（山歩き用とは別に溪流調査用に使い古しのスニーカーあるいは長靴があると良い，サンダルでの溪流調査は不可），タオル，合羽等の雨具（傘は不可），くるぶしより長い靴下，軍手，野帳，背中に背負えるバッグ（ナップサック等），筆記用具，ヘルメット（演習林にて貸出し）

持参品 ジャージ等（パジャマ等の常備はないので各自用意，冷え込むと半袖では寒い），洗面用具，歯ブラシ，着替え，タオル（生活でも必要），健康保険証（またはそのコピー）

連絡先：山川陽祐（yamakawa.yosuke.ga@u.tsukuba.ac.jp）